

10月24日(月)

主をのみ聞け

聖書朗読 ヨハネ 10：1～6, 14

すると羊は、彼の声を知っているのです、彼についていきます。しかし、ほかの人には決してついて行きません。かえって、その人から逃げ出します。その人たちの声を知らないからです。 ヨハネ 10：4～5

私たちは、にせ教師がもたらす滅びについて警告されています。でも、誰を警戒したらいいのでしょうか？ 私たちは、知らないうちに私たちの中にいるにせ教師の餌食になってしまうことを恐れなければならないのでしょうか？ 悪意のある略奪者から群れをどのようにして守ったらいいのでしょうか？ 私たちを惑わせる試みやもっともらしい教えに耳を傾けることを避けるべきでしょうか？ どのようにして、真実を知って、それに従っていると確信することができるのでしょうか？

イエス様は、私たちがイエス様の羊であるなら、イエス様の御声を知っており、ほかの人には決してついていかないと語られて、私たちを安心させてくださいます。聖書の至るところに、にせの教えを見分けなさいと書かれており、そして私たちが良き羊飼いの声に耳を傾けるなら、それができると保証されています。どのようにして、見分けるのでしょうか？ 『あなたがたは、実によって彼らを見分けることができます。』(マタイ 7：16), 『神から出た者は、神のことに聞き従います。』(ヨハネ 8：47) と、イエス様は私たちに保証してくださいます。

イエス様は、私たちが御言葉に心と思いを開くようにと言われます。また、パウロは『見せかけであろうも、真実であろうとも、あらゆるしかたで、キリストが宣べ伝えられるのであって、このことを私は喜んでいきます。』(ピリピ 1：18) と語っています。私たちが主の声に耳を集中させるなら、それがどこで語られようとも、真実とにせもの違いを見分けます。『耳のある者は聞きなさい。』(マタイ 11：15)

聖歌 534

祈り 主よ。新しい考えから自分たちを締め出そうとする誘惑に抵抗できますように助けてください。あらゆる状況において、主の御声に耳を傾ける勇氣と自分は御声を聞き分けられると信じる信仰を与えてください。

イエス様の御名において。アーメン。

オティス・バスキン
テキサス州 サンアントニオ

今日の力

2016年10月24日～10月30日

翻訳 村越克子

中野雄貴

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

10月25日(火)

主のゲストにお仕えする

聖書朗読 ヨハネ 13:1~20

人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです。

マルコ 10:45

イエス様が弟子たちとともにされた「最後の晩餐」について書かれたヨハネの福音書の箇所には、イエス様と弟子たちの食事の様子については何も書かれていません。ヨハネの福音書には、「仕える」というイエス様が示された謙虚さだけが書かれています。単調で食欲をそそらない描写ですが、私たちが主の食卓にあずかるとき、信仰を同じくする人たちとの交わりのあるべき姿について、鮮明な絵を示しています。

ヨハネの福音書には、このときイエス様は、ご自身が模範を示したように、弟子たちもするように教えられたと書かれています。イエス様は、イエス様のなさり方の特徴をただ真似することをお考えになったのではなく、イエス様がなさったように弟子たち自身も行なうようにと強く言われました。そして、自分の立場が有利になることよりも正しい生活を奨励するように、人に仕えることを決意しようと弟子たちに話されました。イエス様と弟子たちの関係が、真の信仰によるものなら、弟子たちは主に倣う者なので、イエス様がおっしゃる通りにします。さらに、すべてのことにおける弟子たちと主の類似性は、私たちが人に対してどのように接するかを示すものです。イエス様の食卓に招かれる者になることは最高の特権であり、さらに、イエス様のゲストにお仕えするのが、真の弟子がすべきことなのです。

讃美歌 391

祈り 主よ。仕える者にしてください。あなたに倣う者にしてください。
イエス様の御名において。アーメン。

マイク・サンダース
アイダホ州 ボイシ

10月26日(水)

戦いは終わった

聖書朗読 ヨハネ 16:17~33

わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。 ヨハネ 16:33

今日の聖書の箇所は、私たちの主の最後のお言葉であり、クリスチャン生活には患難があることを思い起こさせます。患難はさまざまな原因から起こりますが、それは確実に起こります。

しかし、私たちの主は、患難の真ただ中においても、私たちに平安を与えてくださいます。患難はこの世から起こり、この世とは神様と関係のない生活です。主は、患難に勝利することを約束されています。勇敢であるというのは、主が世に勝利されて、私たちが生き残ることを覚えることです。主が勝利されたので、私たちも勝ちます。「自分でこれをして生きなさい」と主はおっしゃいません。主は「わたしがすでにしたので、さあ、あなたは生きなさい」とおっしゃいます。そして、あなたになるべき者になることができます。

人生の患難や悲劇は、本当は勝利の一部であり、戦いの一部ではありません。戦いは終わり、勝利をたたえる一部となります。イエス様の御恵みは、私たちのあらゆる患難以上のものがあります。西暦29年、エルサレムの城壁の外の十字架で起こったことが、そのことを示しているからです。

讃美歌 第二編 164

祈り 主よ。私たちの主がこの世に勝利されたことを十分に覚える御恵みを与えてください。そして、あなたによって十分に満たされますように。
キリストの御名において。アーメン。

ロナルド・L・タイラー
カリフォルニア州 カマリオ

10月27日(木)

万 歳 ！ 王 の 王 ， イ エ ス 様

聖書朗読 ヨハネ 19：1～16

神は祝福に満ちた唯一の主権者、王の王、主の主。 Iテモテ 6：15

大勢のユダヤ人が、最初、イエス様をイスラエルの王として歓迎しましたが、やがて、イエス様の顔に唾を吐きました。「王が来られた！」と叫んでいたのが、1週間後には、「十字架につけろ！」と叫びました。彼らはイエス様を王の着物と王冠で飾り、「もし、神の子なら、自分を救ってみろ。十字架から降りて来い」とあざ笑いました。いばらで冠を編み、頭にかぶらせ、右手に葦を持たせ、「ユダヤ人の王さま。ばんざい」と叫び、そして、イエス様を殺し、墓に納めました。彼らが口にしたことは、彼らの心にあったこととは違いました。

私たちは、そのようなユダヤ人と大差があるでしょうか？ ユダヤ人がした不名誉、ころころ変わる態度、そして罪を冷笑することができるでしょうか？ 私たちは、靈的に彼らに勝っているでしょうか？

私たちは、自分たちの不滅の信仰を宣言し、宇宙の支配者としてイエス様をご信頼していますが、それでも、政治的混乱にパニック状態になることがあります。主に仕える者として自分をお捧げすることを誓っていますが、それでも、自分自身のためのスケジュールに忙しすぎて、人々に主を伝えることができないこともあります。イエス様を「主」はとして礼拝していますが、それでも、私たちの本当の主人はお金であることは、生活ぶりからみて明らかです。言葉にしていることが、しばしば行動とは違うことがあります。ここで本当に問題となるのは、「イエス様、万歳！」と言うとき、それは口先だけのことなのか、それとも、心からの言葉なのかということです。

讃美歌 365

祈 り お父様。自分の言葉や行動、思いが、御子であり私たちの王に忠実であるということにおいて一致できますように。

イエス様の御名において。アーメン。

メアリー・ホリングスウォース
テキサス州 ベッドフォード

10月28日(金)

私 た ち は 家 族 で す

聖書朗読 ヨハネ 19：25～27

イエスは、母と、そのそばに立っている愛する弟子とを見て、母に「女の方。ここに、あなたの息子がいます」と言われた。それからその弟子に「そこに、あなたの母がいます」と言われた。 ヨハネ 19：26、27

この場面は恐ろしくもあり、驚きでもあります。イエス様は天国と地上との間で、着物も下着まで取られ、恐ろしい「木」に架けられていました。いまや、イエス様は何もお持ちではありませんでした。お持ちなのは、イエス様の永遠の目的とそれを遂行するために残された1つのことだけでした。

イエス様はすべての人を平等に愛されていましたが、特別な関係にあった二人の人がいました。その二人が十字架の陰に立っていました。マリアは主にお仕える者であり、ヨハネは主が愛された弟子です。彼らはこの世においてイエス様に最も近い者でした。

イエス様は、ご自身の母を最も信頼する友の保護に託されました。臨終のときにおいて、イエス様は新しい家族をつくられました。『その時から、この弟子は彼女を自分の家に引き取った。』（ヨハネ 19：27）

イエス様は最後の言葉の中で、神様は人々を家族に中に置かれることを常になさっていると語られました。そして、私たちもまたイエス様によって、家族とされているのです。神様が家族のお父様です。そして家族は神様にとって聖いものです。私たちが、神様にある家族を常に特別なものとすることができますように。

讃美歌 537

祈 り お父様。私たちを家族にしてくださいまして、ありがとうございます。あなたにおける聖なる家族を心から感謝いたします。その家族を愛し、守り、常に仕えることができますように助けてください。

イエス様の御名において。アーメン。

ビル・ヘネガー
カリフォルニア州 ウエストレイクヴィレッジ

10月29日(土)

ペテロのための希望

聖書朗読 ヨハネ 21:15～25

あらゆる恵みに満ちた神、すなわち、あなたがたをキリストにあってその永遠の栄光の中に招き入れてくださった神ご自身が、あなたがたをしばらくの苦しみのあとで完全にし、堅く立たせ、強くし、不動の者としてくださいます。

I ペテロ 5:10

ペテロにとって、それは良い晩ではありませんでした。イエス様が彼の足を洗うために近づいて来られたとき、ペテロはイエス様が自分の足を洗ってくださることを拒みました。すると、ペテロはイエス様に足を洗われることを受け入れるか、自分がイエス様と何の関係もなくなるか、という究極の提案を受けました。そのあと、オリーブ山の園で、イエス様が「誘惑に陥らないように祈っていなさい」と言われたにもかかわらず、彼は眠り込んでしまいました。

大祭司の兵がイエス様を捕らえようとやって来たとき、ペテロは持っていた剣を抜いて、大祭司の兵を撃って、耳を切り落として、イエス様を守ろうとしましたが、再びイエス様に叱責されただけでした。数時間後、ペテロはイエス様を1度ならず3度も否認してしまい、主を見上げ、その瞳の中に傷心と失望を見ることになりました。

ペテロは弟子たちのリーダーとして再び信頼されるでしょうか？ 私たちなら彼を任務のわき役に降格したかもしれませんが、イエス様はペテロを前線に戻して、弟子たちを先導する役目に置かれました。最初に福音を宣の伝えたのはペテロであり(使徒 2:14～41)、若い教会を指導しました。

イエス様とともにある歩みの中で、つまずいたり転んだりしたことがあっても、絶望することはありません。たとえつまずくことがあったとしても、それでも神様は御国にあなたのために重要な場所をお持ちです。神様に立ち返りましょう。神様は、あなたがみことばを伝えるために、あなたを堅く立たせ、立ち直らせ、強さを与えてくださいます。

聖歌 601

祈り 親愛なる主よ。第二のチャンスを感謝します。転んだときに立ち上がらせてください。そして、天国でお仕えるために、私たちを立ち直らせてください。

イエス様を通して。アーメン。

ジャン・ノックス
テキサス州 グランベリー

10月30日(日)

圧倒的な主

聖書朗読 使徒 2:1～13

あなたの神、主であるわたしが、あなたの右の手を強く握り、「恐れるな。わたしがあなたを助ける」と言っているのだから。 イザヤ 41:13

私の息子が8歳の時、私たちは車の中で聖書のお話を聴いていました。ちょうどバベルの塔についての話でした。主が人間の思い上がりに苛立ち、その言葉を混乱させるクライマックスのシーンに差し掛かった時のことです。息子は「これじゃペンテコステの時と真逆のことを神様はしているね」と言いました。

聖書では、文化や技術の力は人間がたくらんだことを実行するための助けになるとして批判されているように思われています。しかしすべてのこれらの利点は神が私たち人間に課した混乱に勝ることはないのです。

原始キリスト教徒たちは成功していたとは決して言えないようなものでした。人数も少なく、有名ではなく、偶像崇拝をしていたローマ帝国の支配下であり、財産もありませんでした。しかし主の霊が注がれたとき、これらすべての問題を彼らは乗り越えることができ、さらには言語の壁を乗り越えて、その場にいたすべての人が主の良き知らせを分かち合うことができました。

あなたが自分の限界、そして弱さのせいで主が自分を用いてはくれないのではなんて考えてしまう時は、バベルの塔の話とペンテコステで主がそれぞれどのように働いたかを思い出してください。

新聖歌 20 (主の真実はくすしきかな)

祈り 天にいます父なる神よ。あなたの聖名を賛美します。あなたの強き力、偉大なる計画を信じます。

イエス様の御名により。アーメン。

ステファン・ステュワート
ニューメキシコ州 グラント